

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

# ふれあい広場

## クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

### 花を通じて被災地と心の交流

市内に60ある老人クラブは、健康づくりや見守り活動、環境美化などを目的とした団体で、会員は計5,158人に上ります。その一つ、和田町熟年クラブがゴテチャ（ゴデチャ）の花を通じて被災地支援で兵庫県の広報番組に取り上げられました。

和町町熟年クラブには70歳代の方を中心に68人が所属しており、グラウンド・ゴルフで楽しく汗を流したり、小学



和田町熟年クラブ  
(左から)嶋田敏章会長、加古順一副会長

生の登下校見守りや環境美化などの地域貢献活動に取り組みだりしています。嶋田敏章会長は、これまでも美化委員の一員として、花を通じてさまざまな活動に力を入れてきました。町内の土地で、ボランティアグループ「しばざくらフルール」から預かったシバザクラの苗を増やし、市内の公園や公共施設に配布しているのもその一環。毎年、市花シバザクラが市内を彩るのに一役買っています。

現在、精力的に取り組んでいるのが、ピンクの愛らしい花びらが特徴のゴテチャの栽培です。栽培が難しいことから最近は見かけることが少なくなりましたが、和町町熟年クラブは会員の努力で栽培に成功。平成24年5月と今年5月に数百ものゴテチャの切り花を東日本大震災で被災した岩手県宮古市に贈りました。切り花は被害の最も大きかった田老地区の仮設住宅に届けられ、人々の心を癒しました。お礼の手紙には「疲れ果てていた気持ちが安らぎました」などのメッセージとともに、ピンクの花々に包まれた笑顔



満開のゴテチャ

の写真が添えられていました。この活動は県の広報番組でも取り上げられ、多くの反響が寄せられました。

#### 1枚の写真と戦争の記憶

和町町熟年クラブが被災地支援に熱心なのは、嶋田会長の目に、東日本大震災を報じたある記事が留まったことがきっかけでした。そこには、宮古市で家族が津波にのまれ、一人残された幼い女兒の姿が写っていました。自身も幼くして戦争で父を亡くした会長のもとに、会員から宮古市に花を贈ろうと声が上がりました。「私たちの世代は何かと戦争に翻弄され、大変な時代を生きてきました。震災は決して他人事ではないのです」



宮古市から届いた写真

と加古副会長は力を込めます。休耕地を提供してくれた町内有志、文句一つ言わずに雑草を抜き花を育ててくれる会員、配った苗や花を植えてくれる人々…。そのすべての人々に会長たちは感謝しています。

#### まちづくりは人づくり

花が咲き誇る和田町公民館前の手入れが行き届いたグラウンドには、毎日のように子どもたちが遊びにやってきます。その光景を見て「お世話になったわがまちをさらに住み良いところになりたい。素敵な土地で生まれ育った子どもは、きっと素敵な大人に育っていくのでしよう」と嶋田会長たちは目を細めました。

## 子育て奮闘記

子育て中の皆さんからのおたよりをご紹介します



私には、やっこのことで授かった5歳になる娘がいます。お腹に命が芽生えたと分かったとき、見る物すべてが光輝いて見えました。出産のとき、医師に「あなたは痛みを強いらす」と言われたことは、人生の中で一番の自慢です。

子育てで思い出すのは、「魔の2歳」と呼ばれるころのこと。お店で寝転んで泣き叫ぶことが何度もありました。車に連れ戻して、落ち着くまで

2時間待ったこともありましたが、娘なりの理由があったようです。私が一声掛けてから次の行動に移ってあげたのかもしれない。しかし、私にはそれができず、いつも後の祭りでした。この春から、娘は保育園に通っています。登園時はいつも泣いて逃げ回るばかりの娘に「どうすれば、素直に登園してくれるのかな」と悩む日々でした。早起きして、縄

跳びや駆けっこなど親子で過ごす時間もつくりましたが、一向に効果はありません。そんなある日、泣いている娘を笑わそうと、お友達が面白い顔をして迎えに来てくれました。ようやく笑顔になった娘は、それ以来、徐々に泣かずに登園できるようになりました。根気強く娘に寄り添ってくださった先生方や友達のおかげだと思っています。今では、保育園で野菜を育て、鉄棒に挑戦し、交通安全について学ばせていただくなど「楽しいことがいっぱい」と言っています。日焼けした娘の顔を、いとらしい思いで見つめる毎日です。

#### 子育て学習センターから

環境の変化に慣れるために頑張っているお子さんの成長に気付き、寄り添うお母さんの優しさが伝わってきます。子どもたちは、先生や友達を通じて、さまざまなことを感じ、学びながら成長します。そのためには、親や地域から愛されているという安心感や信頼感が大切です。私たち大人は、子どもたちが自信を持って何事にも挑戦できるように支えたいですね。

#### あそびの広場 (8月)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。どなたでも参加できます (10時~正午)。

#### ○あいいいランド

7日(木) おしゃべり広場  
12日(火) ベビーの広場  
(総合市民センター2階)  
☎22-4150

#### ○へそっこランド

21日(木) ベビーの広場  
(黒田庄福祉センター3階)  
☎28-5702

◆問合せ 子育て学習センター  
(☎28-5702/☎28-5703)

市民の皆さんのまちづくり活動をご紹介します

## みんなでまちづくり

#### 日野地区盆踊り大会

▼とき 8月2日(土) 午後6時30分

▼ところ サンパル日野駐車場(西田町)

▼問合せ サンパル日野の会(☎23-7393)

※当日が雨の場合は翌日に順延

#### 鹿野町盆踊り大会

▼とき 8月14日(木) 午後7時30分

▼ところ こみせん比也野前広場(鹿野町)

▼問合せ 鹿野町公民館(☎24-1055)

※当日が雨の場合は翌日に順延

#### 精霊ながし

▼とき 8月15日(金) 午後7時

▼ところ 豊川歩道橋と蓬菜橋間の河川敷(西脇)

▼問合せ 西脇区事務所(☎22-2127)

地域活性化や子育て、福祉、地域医療、環境、教育、特産品開発などさまざまな課題に取り組む団体のイベント情報を掲載しています。左記まで情報をお寄せください。

◆問合せ 秘書広報課(市役所内線207)

## いきいきにしわきっ子



中西 ゆず 4歳1ヵ月  
もも 1歳3ヵ月  
吉則・梓(野村町)  
姉妹仲良く元気に育ってね。

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。